

待ったなし
2025年問題

介護離職は経営リスク 従業員と会社を守るために



個人の問題ではありません
優秀なリーダーや変わりの利かない技術者の介護離職によって
経営が立ち行かなくなるケースもあります

仕事と家族と両立させるチームをつくる道標

「ご家庭が理由の退職が増える」「有休明けでもしんどそう」「急な休みのしわよせが負担」「私のときには…と不平がでる」これらは、「ワーキングケアラー」への支援、対応の遅れが起因となる組織課題かもしれません。今後加速する人材不足に対して「両立ができないため退職する人を見送る」のではなく「両立するために全社的に支えていく」視点を手に入れて、人財に選ばれる企業になる道筋をご提案します。



content 2025年問題の現状と企業に期待される新たな役割
ワーキングケアラー支援の3つの大切な視点
職場風土をよくする対話のスキルとヒント

まるやまのりこ 一般社団法人 リエゾン地域福祉研究所 代表理事
丸山法子 人財開発クリエイター

コミュニケーションの実践的なスキルトレーニングによって職場風土を整え、課題解決と生産性向上、企業の成長をめざす研修トレーナー。社会福祉分野の知識と経験をいかした、介護離職対策、家庭と仕事の両立、ワークライフバランス、働き方改革、シニア世代・女性の働き方、ジェンダーなど、昨今の変革の波にどうこたえるのか、など、企業とリーダーに徹底して寄り添う、提案型研修が特長。

講師のブランディングとマーケティングをサポートする

企画



Prokoushi.com

✉ info@prokoushi.com



YouTubeで丸山先生のインタビューが視聴できます (QRコード)